

Internet Society の最近の活動と ISOC Japan Chapterのご紹介

2014年2月1日
ISOC Japan Chapter Member
Kumi Takahashi MITANI

自己紹介

みたに くみ (たかはし)

一般社団法人 LOCAL 理事

- ・北海道情報セキュリティ勉強会代表代理、北海道情報セキュリティ人材育成推進事業検討委員、OSC-do、LLイベントなどの実行委員

ISCO-JP 会員

- ・プログラム委員(2013)(IETF報告会など)、NomCom 2013

Facebook : **kuppiTM**

infinite loop
インフィニットループ



LOCAL（ローカル）とは

- 北海道における**技術系地域コミュニティ**（ユーザー会、勉強会等）の活動を**支援**するとともに、コミュニティ間の**連携イベント企画開催**等を通して、**地域を盛り上げていくこと**を目標とする**有志の集まり**です。

<http://www.local.or.jp/>

私達は 北海道が好きだ



LOCAL の目指すもの

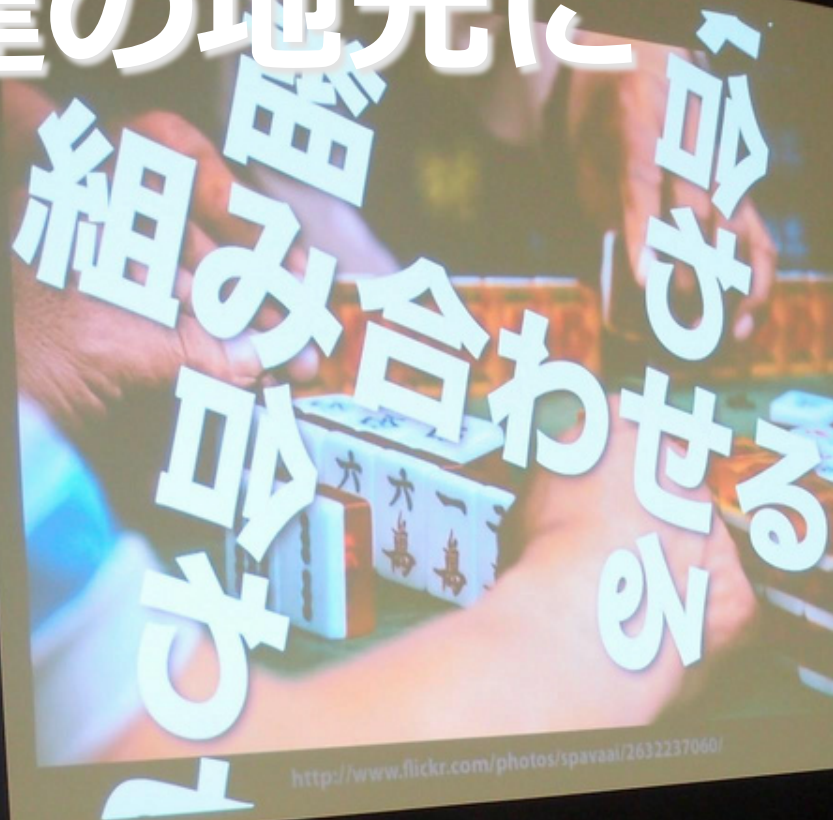
お互いに尊敬し、認めあい、高めあえる
人・企業との**横の繋がり**

お互いの得意分野を発揮し、**協力**しあえる
環境、そのベースとなる**信頼感**

北海道で**技術者**として**幸せ**になるために

この土地を**楽しく**するための手段、HUB
のような存在として **LOCAL** があります。

私達の地元には



技術者文化を
根付かせたい

満を持して……



ISOC (Internet Society)
ご存知ですか？



ウィキペディア
フリー百科事典

メインページ
コミュニティ・ポータル
最近の出来事
新しいページ
最近の更新
おまかせ表示
練習用ページ
アップロード (ウィキメディア・コモンズ)

▼ ヘルプ
ヘルプ
井戸端
お知らせ
バグの報告
寄付
ウィキペディアに関する
お問い合わせ

▶ ツールボックス

▼ 他言語版

アカウント作成 ログイン

ページ **ノート**

閲覧

編集

履歴表示

検索



インターネット協会

インターネット協会（インターネットきょうかい、**ISOC**、アイソック）は、1992年に設立された国際的非営利組織で、**インターネット** 関連の標準・教育・方針についてリーダーシップを提供している。その目的は「全世界のあらゆる人々の利益のため、**インターネット** のオープンな開発/進歩/利用を保証する」ことである^[2]。

ワシントンD.Cとスイスの**ジュネーブ**にオフィスがある。130以上の団体と55,000人以上の個人が参加している。会員は地域毎や関心事毎に支部を設立している。世界中に90以上の支部がある^[2]。

目次 [非表示]

インターネット協会 Internet Society

略称	ISOC
設立年	1992年
種類	非営利
目的	リーダーシップ
本部	 アメリカ合衆国 バージニア州 レストン ^{[1]}
貢献地域・分野	全世界
メンバー	50,000人
提携	Public Interest Registry
ウェブサイト	http://www.internetsociety.org/

テンプレートを表示

ISOCとは

Internet Society (ISOC)は、インターネットがあらゆる人々に対してオープンに発展・革新を続けていくために活動する“コーズ・リレーテッド”組織

キーワードは

“The Internet is for everyone!”



Cause related … cause は「大義」 「主張」

ISOCの歴史

- ・ 1992年にインターネットの先駆者たちにより国際非営利組織として設立.
 - インターネットの標準化をサポートする目的で設立.
 - ・ ある意味 IETFから派生し、「組織（企業）としての活動」が必要な部分をサポートするために設立された組織
 - Vint Cerf, Bob Kahn, Lyman Chapin によるアナウンス
 - ・ <http://www.internetsociety.org/internet/internet-51/history-internet/announcing-internet-society>
- ・ 設立後、ISOCはそれ自身発展.
 - 「IETFのサポート組織」のみでなく、国際的にインターネットの発展を牽引する組織となっている.

The Internet Engineering Task Force (IETF) is an organized activity of the Internet Society (ISOC).



ISOC is a non-profit organization founded in 1992 to provide leadership in Internet-related standards, education, and policy. It is dedicated to ensuring the open development, evolution and use of the Internet for the benefit of people throughout the world. See: www.internetsociety.org



ISOCの組織構造

理事会
(Board of Trustees)
20名以内 (現13名)

理事は 組織メンバ推薦(6枠),
支部推薦 (3枠) の中から選挙で
選出されたメンバ+IAB任命メン
バ(3)+President(1). 任期3年

諮問委員会
(Advisory Council)
組織メンバにより構成

ISOC支部の分布 (2013.6.12 現在)



<http://www.internetsociety.org/find-chapter> より抜粋

地域事務局
アフリカ, ヨーロッパ,
ラテンアメリカ&カリブ,
北アメリカ, アジア太平洋

組織メンバ
(130以上)

支部
(世界中に90以上)

個人メンバ
(65,000人程度)

ISOCの取り組み



Keep the Internet Strong!

- ・ インターネットの継続的な発展のために、
コミュニティ（インターネットユーザ）とともに
取り組み中。
 - Internet Collaborative Stewardship Framework
 - ・ インターネットが直面している、政策、技術、運用、社会的な課題について取り組んでいこうというフレームワークの提案
 - ・ http://www.internetsociety.org/sites/default/files/Internet%20Society%20Collaborative%20Stewardship%20Framework_0.pdf
- ・ コメント募集中
 - <http://www.internetsociety.org/internet/keep-internet-strong#comments>



インターネットガバナンスに関する取り組み

- ・ **2012年の WCIT における「政府とインターネット」議論は継続中**
 - 2014年のITU
全権委員会議に向けた議論が進行中
- ・ **「マルチステークホルダ」インターネットモデルの維持・発展のために、他のインターネット関連団体と協力して対応を進めている**
 - 2013年10月7日「**モンテビデオ声明**」が
その活動の一つ

モンテビデオ声明

- ・ 「今後のインターネット協力体制に関するモンテビデオ声明」
 - ISOC, IAB, IETF, W3C, ICANN, 5 RIRs (APNIC, ARIN, Afrinic, RIPE-NCC, LACNIC) の10団体の声明
 - インターネットの運営にあたり、 特に関心事である「グローバルに調和の取れたインターネット運営」「インターネットガバナンス」「ICANNとIANA機能のグローバル化」 **「IPv6移行」** の4点に対し、 **10団体共通の姿勢** を表明

- ・ <https://www.nic.ad.jp/ja/topics/2013/20131008-01.html>

最近の具体的な活動

- ・ ポリシー
 - ・ ITU, OECD, EU等他組織との広範な作業
(インターネットガバナンス対応)
- ・ 技術
 - ・ **IETF支援**
 - ・ グローバルな**IPv6**導入支援
 - ・ Trust & Identity
 - ・ **Deploy 360** – 新技術への取り組み支援
- ・ 教育
 - ・ インターネットリーダーシッププログラムとトレーニング
- ・ プロジェクト
 - ・ ITE in Africa, Wireless India

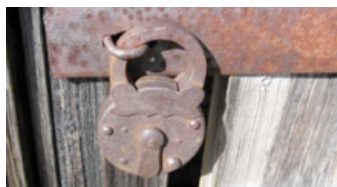
Deploy 360 プログラム

- ・ 技術の標準化と普及の間を埋める活動

- <http://www.internetsociety.org/deploy360/>



IPv6



DNSSEC



Routing

- 各種情報（教育マテリアル、統計情報等）を提供
 - ・ それぞれのトピックで、基礎、ケーススタディ、他のサイト紹介、トレーニングのための資料等を提供
- 普及のためのIONカンファレンスを開催

ION Singapore - 28 March 2013

ION San Diego - 11 December 2012

ION Sao Paulo - 5 December 2012

ION Ljubljana - 19 October 2012

ION Mumbai - 11 October 2012

ION Toronto - 14 November 2011

ION Buenos Aires - 5 October 2011

ION San Francisco - 8-9 December 2010



その他

- ・ INTERNET HALL of FAME （インターネットの殿堂）
 - インターネットに貢献した方々を
「インターネット殿堂」 入りとして表彰
 - ・ 2012年は日本から高橋徹氏が受賞
 - ・ 2013年は村井純先生, 故石田晴久先生が受賞
 - <http://www.internethalloffame.org>

高橋 徹氏「インターネットの殿堂入り」受賞祝賀Party



2012年6月12日 東京ベイ幕張ホール

ISOC-JP とその活動

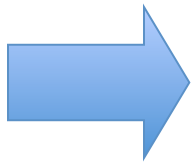
ISOC-JP



- ISOC-JP

- ISOCの支部第1号として発足

- 2005年頃(?)より活動が低下、2009年には「再活性化が必要な地域部会」というステータスに.



ISOCの日本支部がなくなるのはまずい
と考えた有志により再活性化活動を開始
(2010-)

2012年7月

ISOC本部に支部設立申請

2012年9月

“ISOC Japan Chapter” として正式に承認

2014年の Officers（2013年12月選挙により選出）

任期:2014年1月1日～12月31日

- ・ Chair : **Tomohiro FUJISAKI**
- ・ Vice Chair : **Takaaki HIGUCHI**
- ・ Secretary : **Yasuichi KITAMURA**
- ・ Treasurer : **Takaharu UI**
- ・ Program Chair : **Toshio TACHIBANA**

ISOC-JP の現状と最近の活動

- ・ 登録会員 294名 (2014.1.29現在)

- ・ 最近の活動

- IETF 報告会 (2013.12.20)

<http://www.isoc.jp/wiki.cgi?page=IETF88Update>

(13:00-13:50 ISOC-JP 年次総会)

於：IIJ 大会議室

- ・ 協賛等

- インターネットコンファレンス2013 (2013.10.24-10.25)
 - IPv6 Summit 2013 in TOKYO (2013.11.25)
 - Internet Week 2013 (2013.11.26-29)
 - IPv6 Summit 2014 in SAPPORO (2014.2.1)

活動へのご協力をお願い

- ・ ISOC / ISOC-JP の活動へのご協力をお願いします。

- ・ 会員登録は以下のページより。

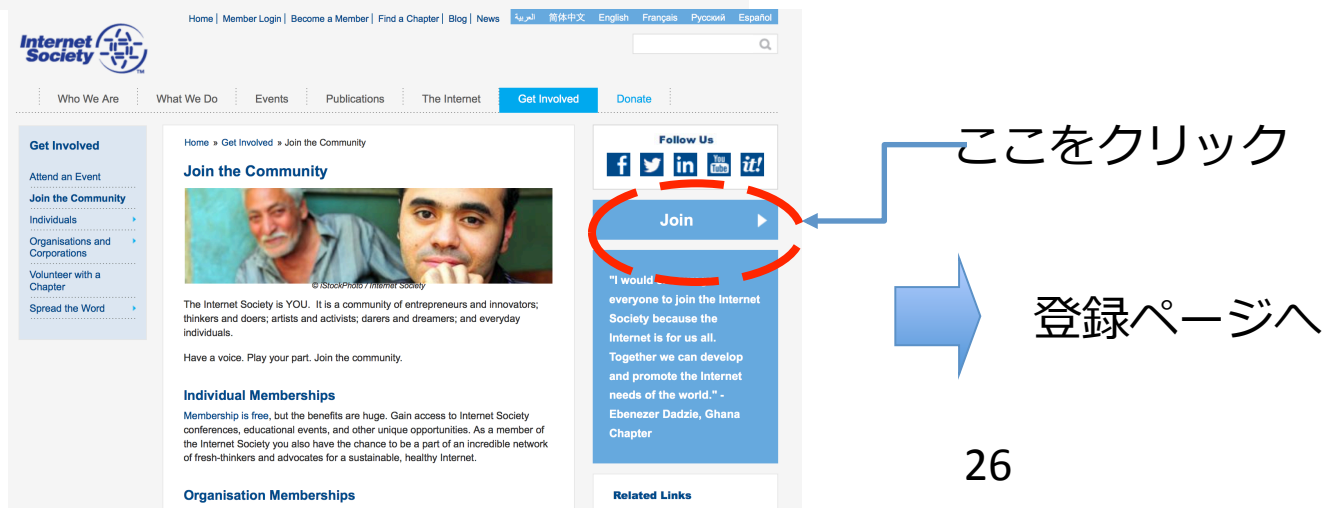
- <http://www.isoc.org>

- 年会費無料！

- ・ （有料個人会員，企業会員もあります）

ISOC への会員登録方法

- www.isoc.org にアクセス



活動へのご協力をお願い

日本支部への登録もお忘れ無く……

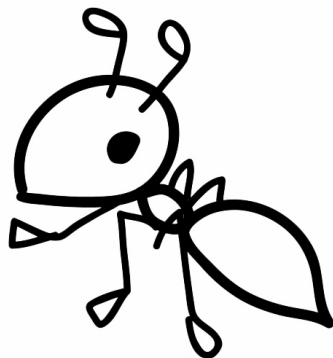
(Join chapters 等のメニューから参加できます)

支部の情報は

<http://www.isoc.jp>

からご参照下さい.

ぜひWebサイトを覗いてみてください。



LOCAL
Leading Organization of Community Activity for LOCAL
<http://www.local.or.jp/>

どちらも！会員募集中！！！！

ISOC-JP

<http://www.isoc.jp/>



2014年6月13日(金) 14日(土)
札幌市産業振興センター

OSC2014 HOKKAIDO

オープンソースの文化祭

<http://www.ospn.jp/osc2014-do/>

今年もやります！

みなさんふるってご参加ください！！

参考

ISOCの戦略目標: 2012～2014

1. 世界中にオープンで革新的な信頼できるインターネットを発展させる
2. インターネットの成長と進化を強化するポリシーと戦略を推進
3. インターネットの未来を発展させるために、活気のある組織と活発なグローバルコミュニティを醸成する
4. 人々が妨害のない(unencumbered)インターネットの利用を通して、人間の可能性を引き出せるようにする

<http://www.internetsociety.org/who-we-are/mission/strategic-objectives>

ISOCの取り組み内容 1/2

- ・ アクセス (Access)
 - インフラストラクチャ, ユーザビリティ (身体的ハンディキャップを持つ人のアクセス)
- ・ ドメインシステムのセキュリティ拡張 (DNSSEC)
- ・ ドメイン名システム (DNS)
 - 運用, 多言語化, 不正使用対策
- ・ 人権 (Human Rights)
 - インターネットが可能とする各種権利 (表現, 言論, 結社の自由等) の擁護
- ・ 技術革新 (Innovation)
- ・ オンラインID管理 (Online Identity)
 - ID流通, 範囲制御
- ・ 知的財産 (Intellectual Property)
- ・ Internet Exchange Points (IXPs)
 - ISP間接続推進
- ・ インターネット規制 (Internet Regulation)
- ・ インターネットガバナンス (Internet Governance)
 - Internet Governance Forum (IGF) , World Summit on the Information Society (WSIS) への関与

ISOCの取り組み内容 2/2

- ・ IPアドレス (Internet Protocol (IP) Addressing)
 - IPアドレス管理, IPv4アドレス枯渇対応
- ・ IPv6
 - IPv6普及推進 (World IPv6 * の運営)
- ・ ネット中立性 (Net Neutrality)
 - 「透明性」の確保
- ・ プライバシー (Privacy)
 - プライバシ制御, ツール
- ・ 経路制御, AS,BGP (Routing, Autonomous Systems (ASNs), Border Gateway Protocol (BGP))
 - 経路数爆発対応
- ・ スパム (Spam)
 - 法的/技術的対応, 国際協調
- ・ 標準化 (Standardization)
 - IETF, IRTF, IABサポート
- ・ セキュリティ (Security)
 - Network and Distributed System Security Symposium (NDSS) 運営